

漢字ドリル

漢検 準2級

第1巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

亜 尉 逸 姻 韻 畝

練習してから、問題に挑戦

本文 39ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



尉

尉

音

イ

尉
尉
尉

部首
尉 すん 11画

亜

亜

音

ア

亜
亜
亜

部首
亜 に 7画

姻

姻

音

イン

姻
姻
姻

部首
姻 おんなへん 9画

逸

逸

音

イツ

逸
逸
逸

部首
逸 しんによう 11画





じゅん2きゅう たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



畝

訓

うね

- 畝立 うねたて
- 畝織 うねおり
- 畝間 うねま

部首

畝 た 10 画

韻

音

イン

- 韻律 いんりつ
- 余韻 よいん
- 韻を踏む いんをふむ

部首

韻 おと 19 画

女

訓

音

め おん な

ニ ヨ ウ

ニ ヨ

- 女子 じょし
- 女神 めがみ
- 女房役 にようばうやく

部首

女 おんな 3 画

生

訓

音

う い い シ セ

(ま (け (か (き ショ

れる) る) す) る) ウ

- 先生 せんせい
- 生地 きじ
- 生糸 きいと

部首

生 うまれる 5 画





じゅん2きゅう たんい1 A

なまえ



/ 14

5

偉人の意外な



話

を紹介する

4

沖縄は



熱

帯

の気候だ

3

鐘の音の

余



が残る

2

将来有望な



材

を発掘する

1

鉄板の表面に



鉛

をめっきする

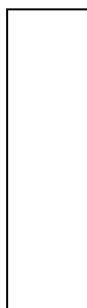
10

捕手は投手の女房と呼ばれる



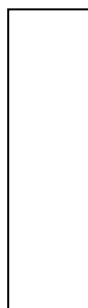
9

大根の畝間に肥料をまく



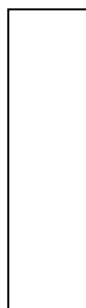
8

法律上の婚姻の手続きを済ませる



7

戦場から生還した中尉の手記を読む



6

和歌の

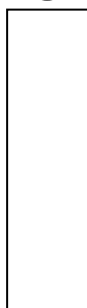


律

を味わう

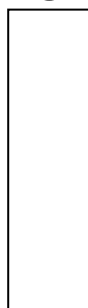
14

コーディネイは畝織りの布地だ



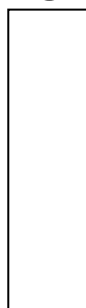
13

自衛隊の准尉に任命される



12

結婚によって姻族の関係が生じる



11

アリの女王はたまごをうむ





じゅん2きゅう たんい1 A-2

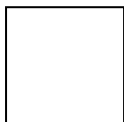
なまえ

/ 15



5

本来の目的から



脱

した議論

4

先



に朝のあいさつをする

3

ベンガルトラはトラの



種

だ

2

有名画家の



流

にとどまる作品

1

カーテンの



地

を店で選ぶ

10

女子

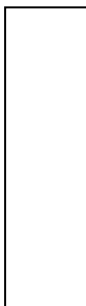
のリレーをみんなでおうえんする



9

女子

の人がバスを待っている



8

英詩の

脚



を調べる

7

漢詩では句末で

押



する

6

戦乱で古文書が

散



した

15

畝溝

に沿って種をまく

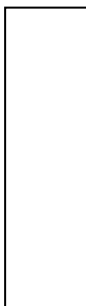


14

戦時中は陸軍の

少尉

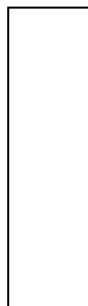
として戦った



13

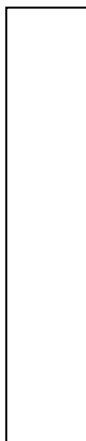
尉官

は将校の階級の一つだ



12

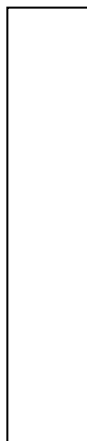
魚が繁殖期に見せる婚姻色



11

婚姻届

の証人欄に署名する





じゅん2きゅう たんい1 B

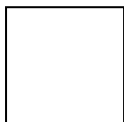
なまえ



/ 16

6

配偶者の親族を



族 ぞく
という

5

ドッジボールで



子 し
が勝 かつつ

4

勝利の



神 がみ
がほえむ

3

畑の



間 ま
に水を流す

2

民法は

婚 こん

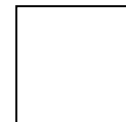


の成立要件を定める

1

海軍の

少 しょう



として艦に乗る

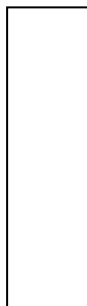
12

明治の日本は生糸を多く輸出した



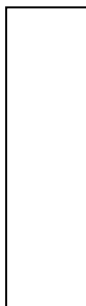
11

ラップは韻を踏む表現が多い



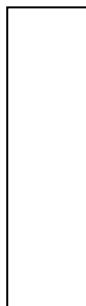
10

職人が仕上げた逸品を手取る



9

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



8



織 おり

の生地で作ったズボン

7

自衛隊の

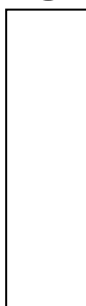
一 いち



に昇進する

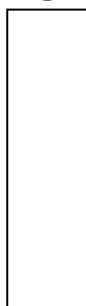
16

言語学で音韻の変化を研究する



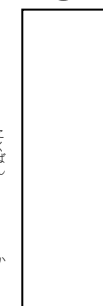
15

絶好の機会を逸する



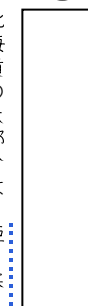
14

先生が黒板に字を書く



13

北海道の大部分は亜寒帯に属する





じゅん2きゅう たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



疫

疫

音

ヤク エキ

・検疫 けんえき
 ・免疫 めんえき
 ・免疫力 めんえきりょく

部首 疫 やまいだれ 9画

浦

浦

訓

うら

・浦波 うらなみ
 ・浦風 うらかぜ
 ・浦賀 うらが

部首 浦 さんずい 10画

猿

猿

訓

さる

音

エン

・犬猿 けんえん
 ・猿人 えんじん
 ・類人猿 ざいじんえん

部首 猿 けものへん 13画

謁

謁

音

エツ

・謁見 えつけん
 ・拝謁 はいえつ
 ・謁見の間 えつけんのま

部首 謁 ごんべん 15画





じゅん2きゅう たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



翁

翁
音 オウ
・ 老翁 ろうおう
部首 翁 はね 10画

凹

凹
音 オウ
・ 凹版 おうはん
・ 凹凸 おうとつ
・ 凹面鏡 おうめんきやう
部首 凹 うけばこ 5画

就

就
訓 つ つ ジ シ (ける) (く) ユ ユウ
・ 就任 しゅうにん
・ 就職 しゅうしよく
・ 成就 じょうじゆ
部首 就 だいのまげあし 12画

青

青
訓 あ お シ セ お お ヨ イ (い) ウ
・ 青空 あおぞら
・ 紺青 こんじやう
・ 群青 ぐんじやう
部首 青 あお 8画





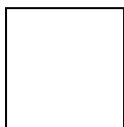
じゅん2きゅう たんい2 A

なまえ



/ 16

6



うら

波

なみ

が岩に碎ける

5



おう

面

めん

鏡

きよう

で顔を大きく映す

4

紺

こん



じよう

の海が水平線まで続く

3

路面の



おう



とつ

をならす

2

各国の大使が国王に



えっ

見

けん

する

1

海辺の



うら

風

かせ

が心地よい

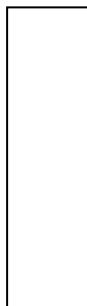
12

絵馬に恋の成就を願う



11

村の老翁に昔の祭りの話を聞く



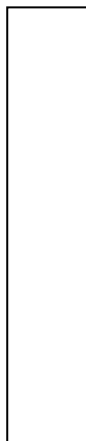
10

チンパンジーなどの類人猿の知能を調べる



9

睡眠不足で免疫力が落ちる



8



あお

空

ぞら

にたこが上がる

7

皇居で天皇に

拝

はい



えっ

する

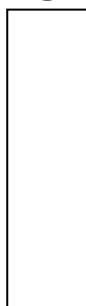
16

慶応義塾の創立者が書いた福翁自伝



15

港で検疫官が船を調べる



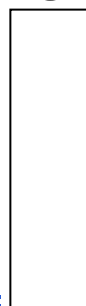
14

見え透いた猿芝居にだまされない



13

いとこが春からパン屋に就職した





じゅん2きゅう たんい2 B

なまえ



/ 15

5

姉が児童会長に

任 にん
する

4

姉が春から銀行に

職 しよく
する

3

白髪

老 ろう

が昔を語る

2

人 じん

の化石が見つかる

1

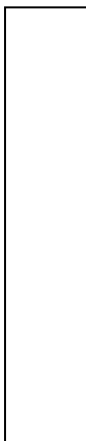
ワクチンで

免 めん

をつける

10

太陽の光を凹面鏡で一点に集める



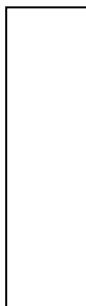
9

ローマ教皇に謁見を許される



8

ペリーの黒船が浦賀に来航した



7

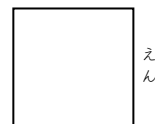
空港の

検 けん

で体温を測る

6

ゴリラは

類 るい人 じん

だ

15

青い海がどこまでもつく



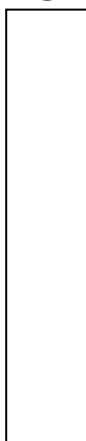
14

使節が皇帝に拝謁した



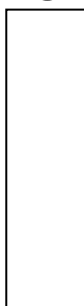
13

神奈川県の大井町をドライブする



12

顔の凹凸を生かした化粧



11

日本画の群青は鉱物から作られる



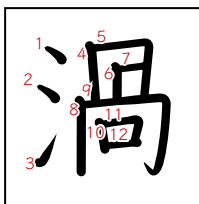


じゅん2きゅう たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



渦



訓

音

う

ず

カ

渦中 (うずちゅう)
渦潮 (うずしほ)
渦うず

部首

渦

さんずい

12画

虞



訓

お

それ

虞

おそれ

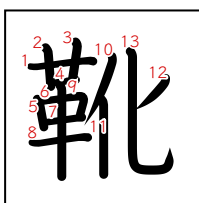
部首

虞

とらんむり

13画

靴



訓

音

く

つ

カ

長靴 (ながぐつ)
革靴 (かわぐつ)
製靴業 (せいこさう)

部首

靴

かわへん

13画

禍



音

カ

惨禍 (さんか)
禍根 (かこん)
戦禍 (せんか)

部首

禍

しめすへん

13画





じゅん2きゅう たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



稼

稼

訓

かせ

(ぐ)

音

カ

- ・稼業 かぎよう
- ・稼ぐ かせぐ
- ・稼働率 かどうりつ

部首

稼

のぎへん

15画

寡

寡

音

カ

- ・多寡 たか
- ・寡黙 かもく
- ・寡作 かさく

部首

寡

うかんむり

14画

従

従

訓

したが(える)

音

ジュウ

- ・従業員 じゅうぎょういん
- ・従容 しょうよう
- ・合従連衡 がっしうれんこう

部首

従

ぎようにんべん

10画

律

律

音

リチ

リツ

- ・法律 ほうりつ
- ・規律 きりつ
- ・律儀者 りちぎもの

部首

律

ぎようにんべん

9画





じゅん2きゅう たんい3 A

なまえ



/ 15

5

寄付は金額の
多^た



を問わない

4

旅行中は
規^き



を守って行動する

3

祖父は
か

黙^{もく}

だが優しい人だ

2

将来に
か

根^{こん}

を残す

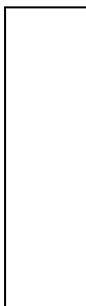
1

落石の
おそれ

（送り仮名なし・常用漢字一字）

10

工場の稼働率が上がる



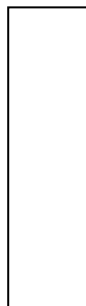
9

祖父の代から製靴業を営む



8

会場が笑いの渦に包まれた



7

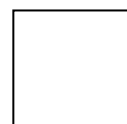
戦争の惨^{さん}



を語り継ぐ

6

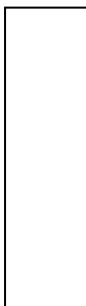
国会で新しい法^{ほう}



が決まる

15

長距離を歩いて靴擦れができた



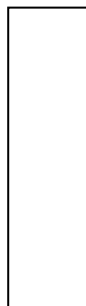
14

停止中の原発の再稼働が議論される



13

胸の中で不安が渦巻く



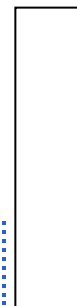
12

工場で働く従業員の話聞く



11

業界再編で企業の合従連衡が進む





じゅん2きゅう たんい3 B

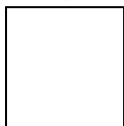
なまえ



/ 16

6

事件の



か

中

ちゅう

にいる人物

5

店の



じゅう

業

ぎょう

員

いん

に道を聞く

4



しょう

容

よう

として運命を受け入れる

3

アルバイトで学費を



かせぐ

2

就職活動用の

革

かわ



ぐつ

を買う

1

鳴門海峡の



うず

潮

しお

を見物する

12

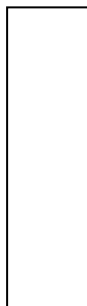
祖父は年賀状を欠かさない



律儀者だ

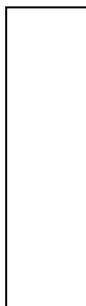
11

寡作で知られる画家



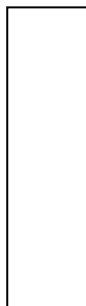
10

戦禍を逃れて国外へ避難する



9

大雨で堤防が決壊する虞がある



8

雨の日に

長

なが



ぐつ

を履く

7

サラリーマン



か

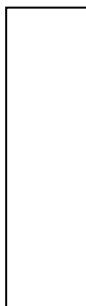
業

ぎょう

も楽ではない

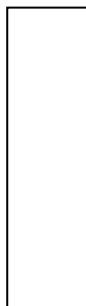
16

このままでは延焼の虞が強い



15

新聞記事が筆禍を招く



14

車は法律で決められた速さで走る



13

少数の権力者が国を動かす寡頭政治





じゅん2きゅう ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

将来に

根 こん
を残す

7

落石の



(送り仮名なし・常用漢字一字)

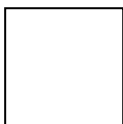
6

路面の

凸 とつ
をならす

5

各国の大使が国王に

見 けん
する

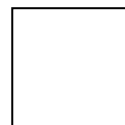
4

海辺の

風 かせ
が心地よい

3

鐘の音の

余 よ

が残る

2

将来有望な

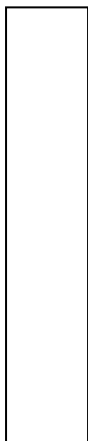
材 さい
を発掘する

1

鉄板の表面に

鉛 えん
をめっきする

16

睡眠不足で
免疫力が落ちる

15

大根の畝間
に肥料をまく

14

法律上の婚姻
の手続きを済ませる

13

戦場から生還した中尉
の手記を読む

12

レンズの

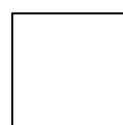
面 めん
に光を当てる

11

沖縄は

熱帯 ねったい
の気候だ

10

紺 こん

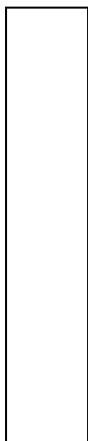
の海が水平線まで続く

9

祖父は

黙 もく
だが優しい人だ

24

業界再編で企業の
合従連衡が進む

23

絵馬に恋の成就
を願う

22

捕手は投手の女房役
と呼ばれる

21

工場の稼働率
が上がる

20

祖父の代から製靴業
を営む

19

会場が笑いの渦
に包まれた

18

村の老翁に昔の祭りの話を聞く



17

チンパンジーなどの類人猿
の知能を調べる



じゅん2きゅう ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

8



か

聞

にしてその説を知らない

7

寄付は金額の

多



を問わない

6

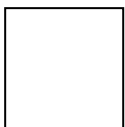
銅板を彫って



版

を作る

5



おう

面鏡

で顔を大きく映す

4

ベンガルトラはトラの



種

だ

3

有名画家の



流

にとどまる作品

2

旅行中は

規



を守って行動する

1

カーテンの



地

を店で選ぶ

16

尉官

は将校の階級の一つだ



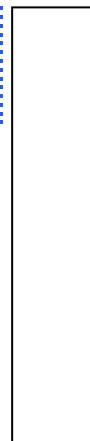
15

魚が繁殖期に見せる
婚姻色



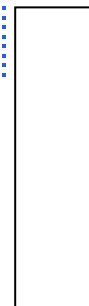
14

婚姻届
の証人欄に署名する



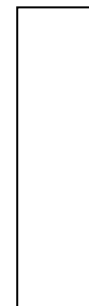
13

女子のリレーをみんなで
おうえんする



12

女の人がバスを待っている



11



辺

に小さな漁村が続く

10



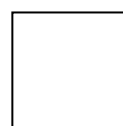
波

が岩に碎ける

9

国会で新しい

法



が決まる

24

見え透いた
猿芝居
にだまされない



23

台風の雲が
渦状
に広がる



22

胸の中で不安が
渦巻く



21

新しい電車は
従来
の車両より静かだ



20

工場で働く
従業員
の話を聞く



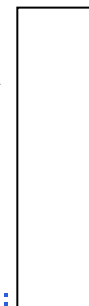
19

父が町内会の会長に
就任した



18

いとこが春からパン屋に
就職した



17

戦時中は陸軍の
少尉
として戦った





じゅん2きゅう ふりかえり3 B

なまえ

/ 24



8

就職活動用の

革

ぐつ

を買う

7

鳴門海峡の



うず

潮

を見物する

6

白髪の

老

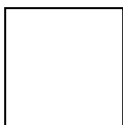
ろう



おう

が昔を語る

5



えん

人

の化石が見つかる

4

ワクチンで

免

えき

をつける

3

畑の



うね

間

に水を流す

2

民法は

婚

こん



いん

の成立要件を定める

1

海軍の

少

しょう

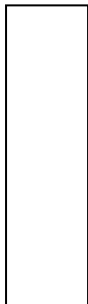


い

として艦に乗る

16

ローマ教皇に謁見を許される



15

ペリーの黒船が浦賀に来航した



14

ラップは韻を踏む表現が多い



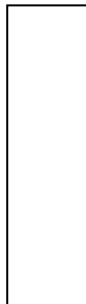
13

職人が仕上げた逸品を手取る



12

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



11



しょう

容

として運命を受け入れる

10

勝利の



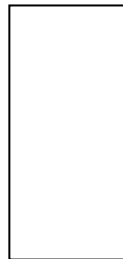
め

神

がほえむ

9

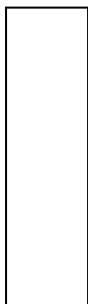
アルバイトで学費を



かせぐ

24

ヒット作の亜流が次々に現れる



23

祖父は年賀状を欠かさない律儀者だ



22

日本画の群青は鉱物から作られる



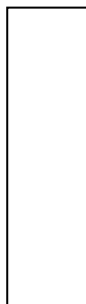
21

明治の日本は生糸を多く輸出した



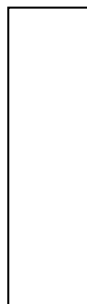
20

寡作で知られる画家



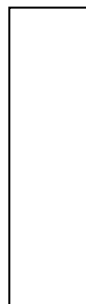
19

戦禍を逃れて国外へ避難する



18

大雨で堤防が決壊する虞がある



17

太陽の光を凹面鏡で一点に集める





じゅん2きゅう ふりかえり3 B-2

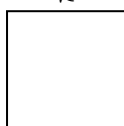
なまえ



/ 24

8

姉が児童会長に

任
にん
する

7

陸軍の

大

大
たい
が部隊を率いる

6

自衛隊の

一

一
いち
に昇進する

5

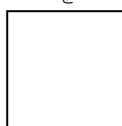
役所に

婚

婚
こん
届
とどけ
を出す

4

配偶者の親族を

族
ぞく
という

3

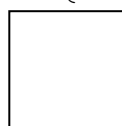


王

王
おう
が王かんをかぶっている

2

ドッジボールで

子
し
が勝つ

1

姉が春から銀行に

職
しよく
する

16

亜麻色の長い髪が風になびく



15

北海道の大部分は亜寒帯に属する



14

二人は

犬

犬
けん
の仲だ

13

ゴリラは

類

類
るい
人
じん
だ

12

洗濯機の水が

巻
ま
く

11

事件の



中

中
ちゅう
にいる人物

10

新しい方法は

来
らい
より早い

9

店の



業

業
ぎょう
員
いん
に道を聞く

24

浦島太郎が竜宮城から戻る



23

神奈川県の子浦半島をドライブする



22

早起きをして規律正しい生活を送る



21

車は法律で決められた速さで走る



20

寡占市場で価格が高止まりする



19

少数の権力者が国を動かす寡頭政治



18

紙幣の印刷には凹版が使われる



17

顔の凹凸を生かした化粧





じゅん2きゅう たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



拐

拐

音

カイ

・拐帯
かいたい

・誘拐
ゆうかい

・誘拐事件
ゆうかいじけん

部首

拐

てへん

8画

蚊

蚊

訓

か

・蚊針
かばり

・蚊柱
かばしら

・蚊
か

部首

蚊

むしへん

10画

効

効

音

ガイ

・弾効
だんがい

部首

効

ちから

8画

懷

懷

訓

音

なつ
なつ（ける）

なつ
なつ（く）

なつ
なつ（かしむ）

なつ
なつ（かしい）

ふところ
ふところ

・懷疑
かいぎ

・懷古
かいこ

・懷中電灯
かいちゅうでんとう

部首

懷

りっしんべん

16画





じゅん2きゅう たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



垣

訓
かき
・垣根 かきね ・垣根越し かきねごし ・人垣 ひとがき
部首 つちへん 9画

涯

音
ガイ
・生涯 しょうがい ・生涯学習 しょうがいがくしゅう ・天涯 てんがい
部首 さんずい 11画

彩

訓	音
いろど	サイ
・色彩 しきさい ・彩る いろどる ・彩り いろどり	
部首 さんづくり 11画	

凡

音
ハン ボン
・非凡 ひはん ・平凡 へいばん ・凡例 はんれい
部首 つくえ 3画





じゅん2きゅう たんい4 A

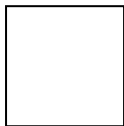
なまえ



/ 16

6

その説に



かい

疑

の目を向ける

5

幼い頃から

非



ぼん

な才能を持つ

4

平



ぼん

な毎日に幸せを感じる

3

恩師は

生



がい

を研究に費やした

2

昔の暮らしを



かい

古

する

1

夏の夕暮れに



か

柱

が立つ

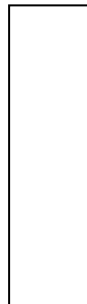
12

パセリを添えて料理の彩りを良くする



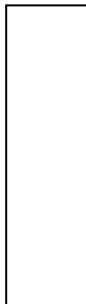
11

垣根越しに隣の人とあいさつする



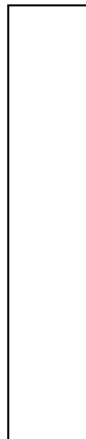
10

新聞が政府の腐敗を弾劾する記事を載せる



9

誘拐事件の捜査本部が置かれた



8

溪流釣りて



か

針

を使う

7

故郷を離れ

天

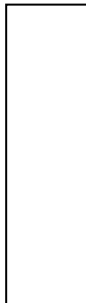


がい

の地をさすらう

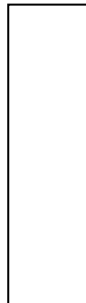
16

身代金を要求する誘拐犯



15

太陽の近くに彩雲が見えた



14

カナメモチの生け垣が赤く色づく



13

罷免の訴えを受けて弾劾裁判が開かれる





じゅん2きゅう たんい4 B

なまえ



/ 15

5

事故現場に

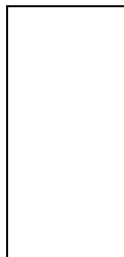
人 ひと



ができる

4

花火が夏の夜空を



いくとる

3

庭の



かき

根 ね

を越えて枝が伸びる

2

議会在大統領を

弾 だん



する

1

海外で邦人が

誘 ゆう



される

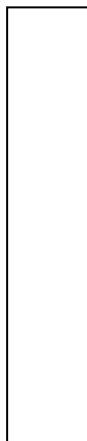
10

退職後に生涯学習の講座に通う



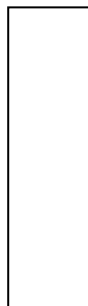
9

地震に備えて懐中電灯を用意する



8

耳元で蚊の羽音がする



7

公金を



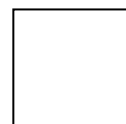
帯 たい

して逃げる

6

秋の山は

色 しき



が豊かだ

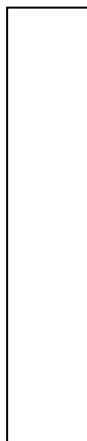
15

夏の夜に蚊に刺されて腕がかゆい



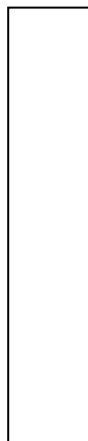
14

この恩は一生忘れられない



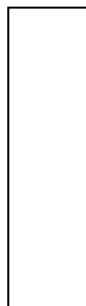
13

京都で懐石料理を味わう



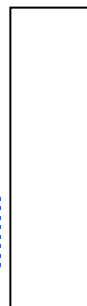
12

この映画の主人公は平凡な会社員だ



11

辞書を使う前に凡例に目を通す





じゅん2きゅう たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



殻

訓

から

音

カク

- ・地殻
ちかく
- ・貝殻
かいがら
- ・甲殻類
こうかくるい

部首

殻

るまた

11画

核

音

カク

- ・中核
ちゅうかく
- ・核心
かくしん
- ・原子核
げんしかく

部首

核

きへん

10画

括

音

カツ

- ・総括
そうかつ
- ・一括
いっかつ
- ・一括払い
いっかつばらい

部首

括

てへん

9画

嚇

音

カク

- ・威嚇射撃
いかくしゃげき
- ・威嚇
いかく

部首

嚇

くちへん

17画





じゅん2きゅう たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



渴

1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11	渴
訓	音	
かわく	カツ	
・渴望 かつぼう	・渴水 かつすい	・渴ぎ かわき
部首	さんずい	11画
渴		

喝

1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11	喝
訓	音	
	カツ	
・恐喝 きょうかつ	・喝破 かつぱ	・一喝 いっかつ
部首	くちへん	11画
喝		

施

1 2 3 4	5 6 7 8 9	施
訓	音	
ほどこす	セ シ	
・施設 しせつ	・施主 せしゅ	・施錠 せじょう
部首	ほうへん	9画
施		

旨

2 3 4 5 6	1	旨
訓	音	
むね	シ	
・趣旨 しゆし	・要旨 ようし	・旨むね むね
部首	ひ	6画
旨		





じゅん2きゅう たんい5 A

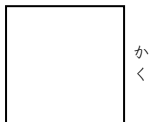
なまえ

/ 16



6

威



射

撃

を行う

5

相手の矛盾を



破

する

4

講演の

要



を百字で書く

3

監督が選手を

一

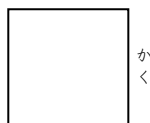


した

2

犬がうなつて相手を

威



する

1

事件の



心

に迫る

12

外出の際は窓も必ず
施錠する



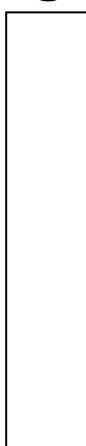
11

のどの
渇きを覚える



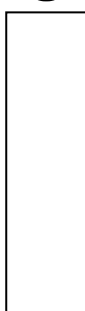
10

ローンを一括払いで返済する



9

甲殻類の脱皮を観察する



8

チームの
中



を担う選手

7

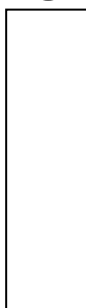
会の
趣



を説明する

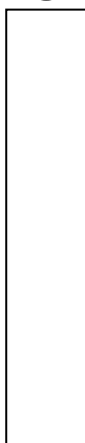
16

日照りで川が細り
渇水に陥る



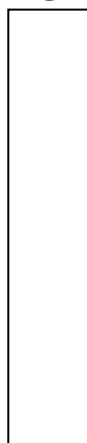
15

火山の噴火は地殻変動と関係が深い



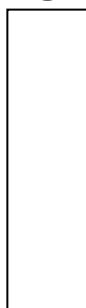
14

首相が施政方針を述べる



13

大切な語を括弧で囲む





じゅん2きゅう たんい5 B

なまえ

/ 16



6

古くなった

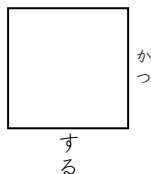


設 せつ
を建て替える

5

一年間の活動を

総 そう



する

4

工務店と



主 しゅ
が打ち合わせる

3

雨が少なく夏の

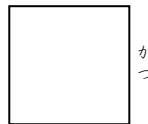


水 すい
が心配だ

2

代金を

一 いっ



で支払う

1

浜辺で

貝 かい



を拾う

12

欠席する

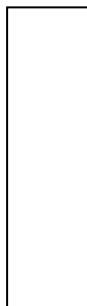
旨 し を前日までに担任へ伝える



11

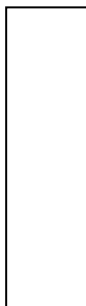
師の一喝 いっ

で目が覚めた



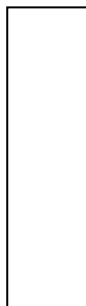
10

ハチが羽音で威嚇 いっ してくる



9

原子核 いっ の構造を研究する



8

自由を



望 ぼう
する人々

7

地震は

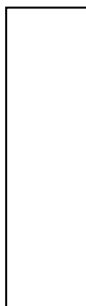
地 ち



のずれて起きる

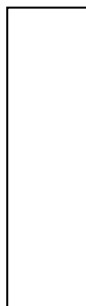
16

太陽は核融合 いっ で輝いている



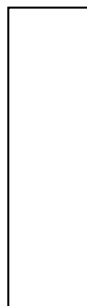
15

新聞記事の要旨 いっ を読み取る



14

相手に威嚇 いっ 的な態度をとる



13

真理を喝破 いっ した名言





じゅん2きゅう たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



轄

音

カツ

- ・直轄
ちよっかつ
- ・所轄署
しょかつしよ
- ・管轄
かんかつ

部首

くるまへん

17画

褐

音

カツ

- ・黒褐色
こくかつしよく
- ・褐色
かつしよく
- ・褐炭
かつたん

部首

ころもへん

13画

缶

音

カン

- ・製缶
せいかん
- ・缶詰
かんづめ
- ・空き缶
あきかん

部首

ほとぎ

6画

且

訓

か
(三)

- ・且つ
かつ

部首

いち

5画





じゅん2きゅう たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



患

患

訓

わずら
(う)

音

カン

- 患部 かんぶ
- 患者 かんじや
- 内憂外患 ないゆうがいかん

部首

患

こころ

11画

陥

陥

訓

おとし
(れ)

音

カン

- 陥落 かんらく
- 欠陥 けっかん
- 欠陥品 けっかんひん

部首

陥

こぞとへん

10画

慌

慌

訓

あわ
(ただし)

音

コウ

- 大慌て おおあわて
- 慌てる あわてる
- 恐慌 きょうこう

部首

慌

りっしんべん

12画

慈

慈

訓

いつく
(しむ)

音

ジ

- 慈悲 じひ
- 慈しむ いつくしむ
- 慈しみ いつくしみ

部首

慈

こころ

13画





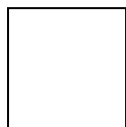
じゅん2きゅう たんい6 A

なまえ

/ 13



5



かつ

炭 たん

は質の低い石炭だ

4

日照り続きの畑に



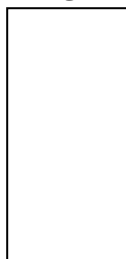
じ

雨 う

が降る

3

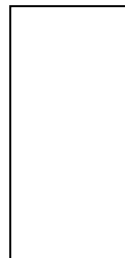
祖父は庭の草木を



いつくしむ

2

よく学び

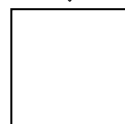


かつ

よく遊ぶ

1

日焼けして肌が



かつ

色 しょく

になる

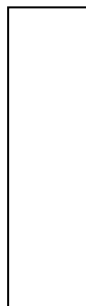
10

心臓を患う 人のための食事療法



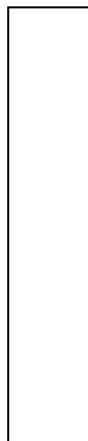
9

株価の暴落で市場が恐慌に陥った



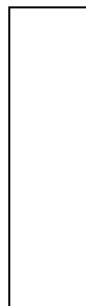
8

政権が内憂外患の危機に立つ



7

河川敷で空き缶を拾い集める



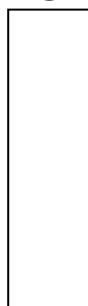
6

この地域を管轄する消防署



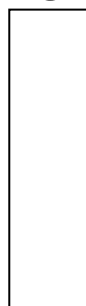
13

江戸時代の幕府の直轄地



12

作家が旅館に缶詰になって原稿を書く



11

慌て者の私はよく傘を置き忘れる





じゅん2きゅう たんい6 A-2

なまえ



/ 14

5

黒 こっ



色 しよく

の毛並みの馬

4

動物たちに



愛 あい

を注ぐ

3

仏の

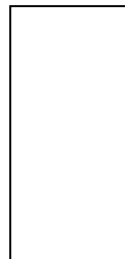


悲 ひ

にすぎる

2

簡潔



明快に述べる

1

設計上の

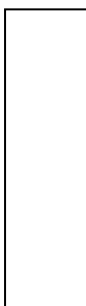
欠 けっ



を指摘する

10

年の瀬の町は慌
た
だ
し
い



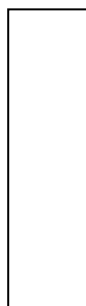
9

患者
の
声
に
耳
を
傾
け
る
医
師



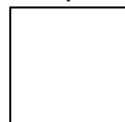
8

生活習慣病などの疾
患
を
予
防
す
る



7

激しい攻防の末に城が

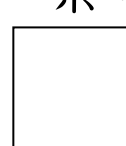


落 らく

する

6

茶 ちゃ



色 しよく

の革のかばん

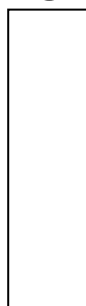
14

本部が全支店を統
轄
す
る



13

所轄
の
警
察
署
に
相
談
す
る



12

キャンプに缶
切
り
を
持
っ
て
い
く



11

急な来客に大
慌
て
で
部
屋
を
片
付
け
る





じゅん2きゅう たんい6 B

なまえ

/ 16



6

旅立つ朝は

大 おお



て
だ

あわ

5



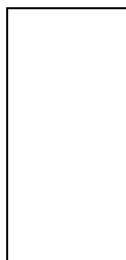
かん

部 ぶ

を氷で冷やす

4

残り時間の少なさに



あわてる

3

待合室で



かん

者 じゃ

が順番を待つ

2

非常用の



かん

詰 づめ

を備蓄する

1

事件を

管 かん



かつ

する警察署

12

母の深い
慈しみに包まれて育った



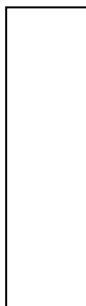
11

メーカーが
欠陥品を回収する



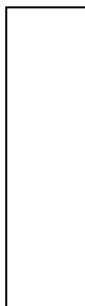
10

必要
且つ十分な条件



9

褐炭
を燃やす火力発電所



8

事故は

所 しょ



かつ

署 しょ

が担当する

7

製 せい

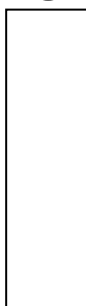


かん

工場でアルミ容器を作る

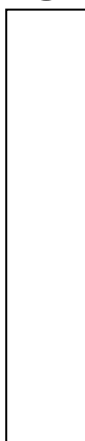
16

古い鉱山の跡で地面が
陥没する



15

夕日を浴びた岩肌が
赤褐色に光る



14

暴君が
無慈悲な命令を下す



13

迅速
且つ正確に処理する





じゅん2きゅう ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

恩師は

生しょう

を研究に費やした

7

夏の夕暮れに

柱ばしら
が立つ

6

祖父は

黙もく
だが優しい人だ

5

落石の



(送り仮名なし・常用漢字一字)

4

路面の

凸とつ
をならす

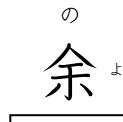
3

海辺の

風かぜ
が心地よい

2

鐘の音の

余よ
が残る

1

鉄板の表面に

鉛えん
をめっきする

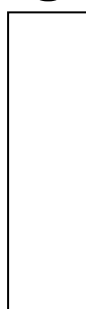
16

地震に備えて 懐中電灯 を用意する



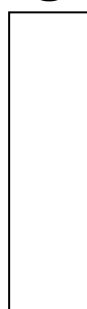
15

戦禍 を逃れて国外へ避難する



14

ローマ教皇に 謁見 を許される



13

職人が仕上げた 逸品 を手に取る



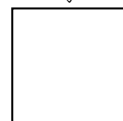
12

設計上の

欠けつ
を指摘する

11

日焼けして肌が

色しよく
になる

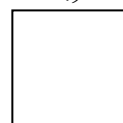
10

監督が選手を

一いっ
した

9

事件の

心しん
に迫る

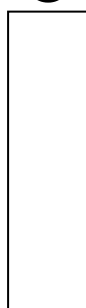
24

母の深い 慈しみに包まれて育った



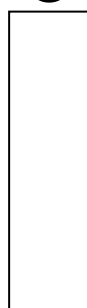
23

欠席する 旨を前日までに担任へ伝える



22

辞書を使う前に 凡例 に目を通す



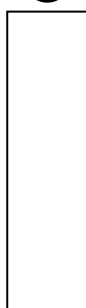
21

祖父は年賀状を欠かさない 律儀者だ



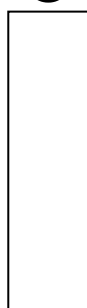
20

日本画の 群青 は鉱物から作られる



19

明治の日本は 生糸 を多く輸出した



18

必要 且つ 十分な条件



17

ハチが羽音で 威嚇 してくる





じゅん2きゅう ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

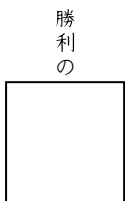
8



容

として運命を受け入れる

7



神

がほえむ

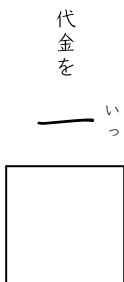
6



詰

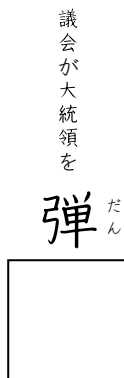
を備蓄する

5



で支払う

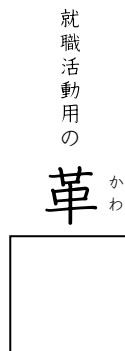
4



弾

する

3



革

をかう

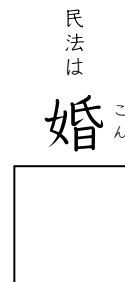
2



人

の化石が見つかる

1



婚

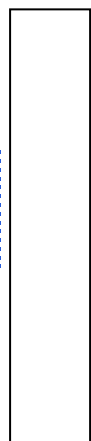
の成立要件を定める

16



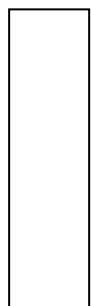
村の老翁に昔の祭りの話を聞く

15



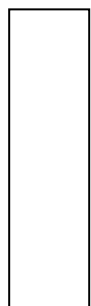
睡眠不足で免疫力が落ちる

14



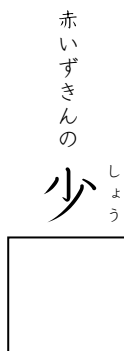
大根の畝間に肥料をまく

13



戦場から生還した中尉の手記を読む

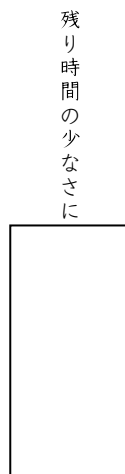
12



少

が森を歩く

11



残り時間の少なさにあわてる

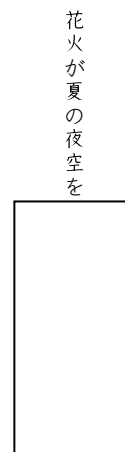
10



主

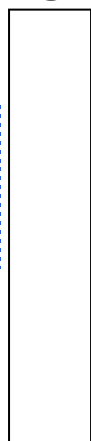
が打ち合わせる

9



花火が夏の夜空をいろどる

24



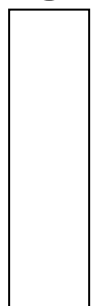
政権が内外患の危機に立つ

23



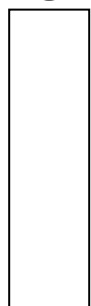
この地域を管轄する消防署

22



のどの渴さを覚える

21



甲殻類の脱皮を観察する

20



垣根越しに隣の人とあいさつする

19



誘拐事件の捜査本部が置かれた

18



工場の稼働率が上がる

17



会場が笑いの渦に包まれた





じゅん2きゅう ふりかえり6 B-2

なまえ



/ 24

8

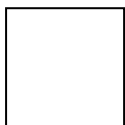
多 た



な行事が開かれる

7

秋の山は
色 しき



が豊かだ

6

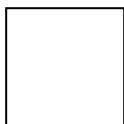
姉が児童会長に



任 にん
する

5

役所に
婚 こん



届 とどけ
を出す

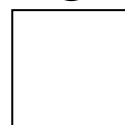
4

配偶者の親族を



族 ぞく
という

3



王 おう

が王かんをかぶっている

2

ドッジボールで



子 し
が勝つ

1

姉が春から銀行に



職 しよく
する

16

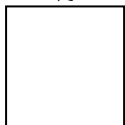
来月に
実 じつ



される避難訓練

15

古くなった



設 せつ
を建て替える

14

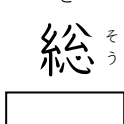
全分野を



包 ほう
する法律

13

一年間の活動を



総 そう
する

12

父は



て者 もの
でよく転ぶ

11

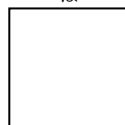
旅立つ朝は



大 おお
てだ

10

新しい方法は



来 らい
より早い

9

店の



業員 ぎよういん
に道を聞く

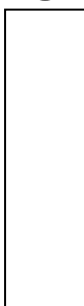
24

集めた会費を 拐 くわい 帯 たい して姿を消す



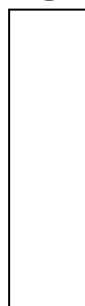
23

身代金を要求する 誘 ゆう 拐 くわい 犯 はん



22

患者 へいしや の声に耳を傾ける医師



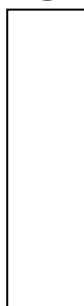
21

生活習慣病などの 疾 しやく 患 えん を予防する



20

戦時中は陸軍の 少 しょう 尉 ゑい として戦った



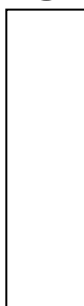
19

尉 ゑい 官 くわん は将校の階級の一つだ



18

優勝パレードの沿道に 人 ひと 垣 がき が続く



17

カナメモチの 生 なま け 垣 がき が赤く色づく





じゅん2きゅう 部首

なまえ



/ 12

6

靴

部首

5

虞

部首

4

畝

部首

3

韻

部首

2

姻

部首

1

尉

部首

12

褐

部首

11

嚇

部首

10

殻

部首

9

懷

部首

8

蚊

部首

7

稼

部首





じゅん2きゅう 送り仮名

なまえ

/ 6



3

長い練習でのどが

かわく

2

ふるさとの景色が

なつかしい

1

アルバイトで学費を

かせく

6

長年リウマチを

わすらう

5

連敗して深刻な不振に

おちいる

4

よく学び

かつ

よく遊ぶ





じゅん2きゅう 熟語の構成

なまえ



/ 8

3

凹
凸

2

逸
脱

1

婚
姻

才 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定

工 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

読書

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

急行

イ 反対の意味や対になる二字

左右

ア 意味の近い二字

温暖

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

8

懷
古

7

検
疫

6

石
垣

5

余
韻

4

多
寡





じゅん2きゅう 対義語の一字

なまえ

類
…類義語対
…対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

2

対

冗舌

|

黙

1

対

個別

|

一

か・かつ

6

対

隆起

|

没

5

対

散文

|

文

4

対

確信

|

疑

3

対

凸面

|

面

いん・おう・かい・かん





じゅん2きゅう 類義語の一字

なまえ

類
…類義語対
…対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

2

類

俊才

|

材

1

類

中枢

|

中

いつ・かく

6

類

疾病

|

疾

5

類

所管

|

管

4

類

威圧

|

威

3

類

結婚

|

婚

いん・かく・かつ・かん





じゅん2きゅう 意味を手がかりに四字熟語

なまえ

/ 5



意味と読みを手がかりに、□へ漢字一字を書きましよう。

3

意馬心

□

エン

と 欲や迷いで心が乱れ、
落ち着かないこ

2

天

□

ガイ

孤独

と 身よりがなく、ひとりぼっちであるこ

1

内憂外

□

カン

国の中にも、よその国との間にも心配
ごとがあること

5

浅学

□

カ

聞

自分の知識が少ないことを、へりくだ
って言うことば

4

拍手

□

カツ

采

大勢が拍手をして、声でも賞賛を表す
こと

